別紙様式第１９号

クラスター事業 物品継続使用申請書

令和　　年　　月　　日

国立研究開発法人

農業・食品産業技術総合研究機構

農業機械研究部門　所長　　殿

コンソーシアム名　：

* ***管理運営機関を設置している場合は、***

***管理運営機関***

代表機関名　　　　：

所有機関名　　　　：

住所 ： ※所有機関所在地

代表者名 ： ※組織代表者

実施責任者名 ： ※役職名・氏名

クラスター事業（「○○○○※試験研究計画名」、令和○○年度から令和○○年度）により取得した下記物品等について、引き続き使用したいので申請します。

記

１　継続使用理由

※試験研究理由を目的として委託物品等を継続利用するための研究内容について概要を記載してください。農家で継続使用する場合にも、データ収集等研究内容について概要を記載してください。

※当該研究を実施することにより新たに見えてきた課題が継続使用するうえで関連性があればあわせて簡潔に記載して下さい。

※研究期間終了後の研究実施体制について、現コンソーシアムとの関係を踏まえて記載して下さい。

２　継続使用期間　　　　令和　　年　　月　　日　～　令和　年　　月　　日

※　継続使用期間は、耐用年数が経過する日までとします。

３　継続使用物品

（１）物品名　※型名等も記す。

（２）取得年月日

（３）員　数

（４）取得金額

（５）設置場所　※機関名（他機関の場合）、建物・実験室名、住所（上記所有機関の住所と異なる場合）等を記す。

４　継続使用期間中の条件

継続使用期間中において、以下の条件に従うことに同意します。

（１）毎年度３月末時点で継続使用期間が継続している物品に関しては、翌年度４月末までに使用状況報告書を提出します。

（２）物品等の移管、改造、毀損、廃棄、事故等の事案があれば速やかに報告します。

（３）継続使用期間中に処分し売却益が生じた場合等は、原則として処分に要した費用を控除し額を納付します。

（４）その他当該物品等の取扱いについて貴機関の指示に従います。

※上記１～３の各項目については別紙で提出しても構いません。その際は｢別紙のとおり｣と記載してください。別紙の様式は自由ですが、上記で省略した項目について必ず記載してください。

※以下は別紙リストの作成例。様式は自由です。

（別紙様式第１９号の別紙）

物品継続使用計画書

継続使用物品リスト

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 物品名 | 規格・型式 | 取得日 | 継続使用開始日 | 継続使用満了日 | 員数 | 取得金額 | 設置場所 | 継続使用理由 |
| スピードスプレヤー | ○○製作所 SSA-E500 | R１.6.6 | R1.4.1 | R1.5.31 | 1 | 1,234,567 | 車両庫 | 下記理由１ |
| 乗用型草刈機 | ○○○○○ CMX2202 | R１.5.15 | 〃 | R1.4.30 | 1 | 3,333,333 | みどりファーム\*1 | 下記理由２ |
| 楽々はさみ | 当社製作の試作品 | R16.7.8 | 〃 | R１.6.30 | 2 | 222,222 | 〃 | 〃 |

\*1 (有)みどりファーム（○○県○○町○○0-0-0）にて使用。

●継続使用理由１

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

●継続使用理由２

　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

※試験研究理由を目的として委託物品等を継続利用するための研究内容について概要を記載してください。農家で継続使用する場合にも、データ収集等研究内容について概要を記載してください。

※当該研究を実施することにより新たに見えてきた課題が継続使用するうえで関連性があればあわせて簡潔に記載して下さい。

※研究期間終了後の研究実施体制について、現コンソーシアムとの関係を踏まえて記載して下さい。

***※　赤字の部分を修正又は削除の上、提出すること***

**（項目名等は、契約書添付様式に従うこと）**